

令和6年11月15日
北九州市総務市民局

報道機関各位

「生涯学習に関する意識調査」を行いました
～令和6年度第4回市政モニターアンケート～

- 1 調査案件
第4回「生涯学習に関する意識調査」
(総務市民局生涯学習課)

- 2 公表資料
第4回「生涯学習に関する意識調査」
(総務市民局生涯学習課)
⇒ 結果概要及び調査報告書(別添のとおり)

- 3 参考資料
「市政モニター制度」について(別添のとおり)

【問い合わせ先】

- 調査案件の内容について
《第4回》「生涯学習に関する意識調査」
総務市民局生涯学習課
093-582-2385 菅・千々和

- 市政モニター制度について
総務市民局広聴課
093-582-2527 中野・相良

【市政モニターに関すること】

総務市民局広聴課

担当：中野、相良

TEL 582-2527

【アンケート内容に関すること】

総務市民局生涯学習課

担当：菅、千々和

TEL 582-2385

令和6年11月15日

令和6年度第4回市政モニターアンケート結果概要 「生涯学習に関する意識調査について」

本市では、「北九州市生涯学習推進計画《“学びと活動の環”推進プラン》（令和3年度～令和7年度）」に基づき、生涯学習施策に関する市民のご意見やご要望をうかがい、その結果を本計画の推進に係る評価の基礎資料とするとともに、今後の施策の参考とするために、アンケート調査を実施した。

1 調査概要

調査対象者 市政モニター96人（うち、回答者数77人（回収率80.2%））

調査実施日 令和6年8月13日から令和6年8月23日

実施方法 インターネット調査

2 調査結果概要

「生涯学習」という言葉の認知度と過去1年間の学習活動

○「生涯学習という言葉を知っている」（97.4%）は令和5年度（97.2%）と同程度であったが、「言葉も意味も知っている」（68.8%）は令和5年度（62.9%）を上回った。過去1年間に「学習活動をした」（36.4%）割合は、令和5年度（47.1%）を下回った。

○学習活動をしている人の学習活動に対する満足度について、「おおいに満足」と「満足」の合計は71.5%で、約7割が学習活動に満足を感じている。

○学習活動をした結果、良かった点として「趣味・教養等を深め、健康づくりや現在の仕事等に役立てる知識を取得し、自身のスキルアップにつながった」（82.1%）が最も多かった。

○学習活動をしていない理由は、「仕事や家事等が忙しくて時間がとれない」（73.5%）が最も多かった。

生涯学習に関する情報について

○生涯学習に関する情報を「十分得ている」と「ある程度得ている」の合計（36.4%）は、令和5年度（32.1%）に引き続き半数に達していない。

○生涯学習に関して、欲しい情報は、「講座、講演会、イベントなどの案内」（53.2%）が令和5年度（62.1%）に引き続き圧倒的に多く、学習活動の機会に関する情報のニーズが高い。

学習活動の理由、内容、場所、方法について

- 学習活動の理由は、「教養を高めるため」(57.1%)と「趣味を深めるため」(35.7%)が多かった。
- 学習内容は、「職業上必要な知識・技能」(39.3%)、次いで「健康・スポーツ・レクリエーション」、「教養的なもの」が同率(35.7%)が多かった。
- 学習場所は、「自宅」(50.0%)、次いで「市民センター」が(32.1%)となった。
- 学習方法は、「公的機関が開設する講座・教室」(42.9%)が最も多かった。

学習成果の活用について

- 学習の成果を「すでに活かしている」、「ぜひ活かしたい」、「機会があれば活かしたい」の合計は89.3%で、約9割が学習成果を活かして社会に貢献することに肯定的である。

地域活動について

- 参加したことがある地域活動では、「自治会、町内会に関する活動」(45.5%)が最も多く、「地域の活動に参加したことがない」(26.0%)を除く7割の方が、何らかの地域の活動に参加したことがある。
- 地域活動への参加理由は、「地域をよくするため」(49.2%)が最も多い。

オンラインを活用した学習活動について

- オンラインを活用した学習活動の経験は、「学習活動をした」は35.1%で、約7割がオンラインを活用した学習活動の経験がなかった。しかしながら、オンラインを活用した学習活動の経験がある方のうち約6割は、今後も「オンラインを活用した学習を行いたい」と回答した。

今後の生涯学習事業について

- 今後さらに市民の学習機会を充実するために必要と思われる機能として、「講座等の情報の一元化」(41.6%)が最も多かった。
- 北九州市が生涯学習の分野で、今後どのようなことに重点的に取り組むべきかについては、「子どもから高齢者までの多世代が交流する場所や機会の充実」(32.5%)が最も多かった。

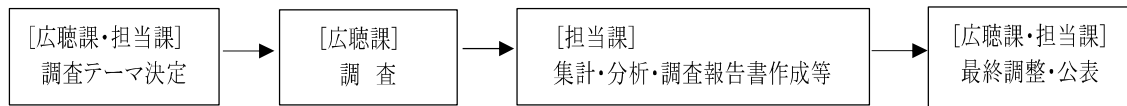
詳細はHPで→https://www.city.kitakyushu.lg.jp/contents/150_00009.html

市政モニター制度について

1 市政モニター制度の概要

市の施策を進めるうえで、満足度や実感などの市民の声を参考とするため、18歳以上の市民の方（定数150人以内）を対象に公募し、市政モニターとして様々な分野のアンケートにご協力いただいています。

2 市政モニター調査の作業工程について



3 令和6年度 市政モニターアンケート調査 実施予定及び公表予定

| 回 | 実施時期 | 件名 | 担当課 | 回収率 | 公表予定 |
|---|---------------|--------------------|--------------------------|-------|------|
| 1 | 6月3日～6月14日 | 北九州市の観光振興について | 都市ブランド創造局 観光課 | 89.6% | 8月 |
| 2 | 6月17日～6月28日 | 終活に関する調査について | 保健福祉局 長寿社会対策課 | 84.4% | 9月 |
| 3 | 7月1日～7月12日 | 北九州市のブランド農林水産物について | 産業経済局 農林課・水産課 | 86.5% | 9月 |
| 4 | 8月13日～8月23日 | 生涯学習に関する意識調査 | 総務市民局 生涯学習課 | 80.2% | 11月 |
| 5 | 8月26日～9月6日 | 北九州市の食の魅力について | 産業経済局 サービス産業政策課 | — | 11月 |
| 6 | 10月11日～10月21日 | 暴力団排除について | 総務市民局 安全・安心推進課 | — | 1月 |
| 7 | 12月6日～12月16日 | 認知症支援・介護予防に関する意識調査 | 保健福祉局 認知症支援 ・介護予防課 | — | 3月 |
| 8 | 12月17日～12月27日 | 北九州市の空家等対策に関する意識調査 | 都市戦略局 空き家活用推進課 | — | 3月 |

※上記については、変更の可能性があります。